

正確無比のテクニックとこぼれ落ちる美音、羽ばたく自然な歌。
世界のスターダムに一気にのぼり詰めた若きノルウェーの宝石。

ヴィルデ・フラング

ヴァイオリン・リサイタル

Vilde Frang

Violin Recital

ブラームス | ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調 Op.78 《雨の歌》

シューベルト | 華麗なるロンド ロ短調 Op.70, D895

バルトーク | ヴァイオリン・ソナタ第1番 Sz.75, BB84

Brahms Violin Sonata in G major op.78 "Regenlied (Rain Song)"

Schubert Rondo in B minor, op.70, D895

Bartók Violin Sonata No.1 Sz.75, BB84



©Felix Broede

ミハイル・リフィッツ ピアノ

Michail Lifits, piano

2019年

4月15日 月

19:00開演

19:00 on monday, April 15, 2019

(18:30開場)

紀尾井ホール

[主催] 公益財団法人 新日鉄住金文化財団

[後援] ノルウェー大使館  Norwegian Embassy

©Marco Borggreve

料金 S席 6,500円 A席 4,000円

U29 A席 2,000円 (全席指定・税込)

発売 紀尾井友の会優先 1月9日(水) 一般 1月12日(土)

*紀尾井ホールウェブチケット・午前0時~ 電話受付・午前10時~

チケットの申込み

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 [10時~18時 日・祝休]

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> [Pコード: 137-843]

イープラス <http://eplus.jp>

ローソンチケット <http://l-tike.com> [Lコード: 34728]

※料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。 ※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。 ※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。 ※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。 ※スペースに限りがありますので、車いすでご来場の方は事前にご相談ください。

U29 チケットがスタート! 小学生~29歳以下の方ならどなたでもご利用いただけるチケットです。

- ・U29は公演日当日に29歳以下の方を対象とする割引料金です。
- ・紀尾井ホールウェブチケット(ネット)と当日販売のみで取扱います。枚数には制限があります。
- ・入場時に窓口で生年月日のおかる身分証(顔写真付き)をご提示の上、チケット券面に検印を受けてください。
- ・身分証をご提示いただけない場合には、各券種の一般料金との差額を申し受け、ご入場いただけます。

ヴィルデ・フラング ヴァイオリン・リサイタル

Vilde Frang Violin Recital

12歳の若さでヤンソンスに認められ、オスロ・フィルとの舞台を踏んだヴィルデ・フラング。その後、まだあどけない少女の面持ちを残す10代後半でムターに招かれ、そのツアーに同行するなどして世に知られるようになる。2009年3月にソロ・デビュー・アルバムの録音、5月ユロフスキ指揮のロンドン・フィルと共演、また同年9月にはルツェルン音楽祭恒例のデビュー・シリーズにも招かれた。この頃から世界的キャリアを歩み始めた彼女は、2011年に初来日、翌年に再来日を果たしている。そのような中、フラングの活躍が一気に広がるきっかけとなったのが、2012年のクレディ・スイス・ヤング・アーティスト賞受賞と、その副賞だったルツェルン音楽祭でのハイティンク指揮ウィーン・フィルとの共演である。爾来、2013年からザルツブルク、プロムス、エネスク、ブラハの春……と、次々に世界のひのき舞台に招かれるようになった。今では80年代世代のトップ・ヴァイオリニストとして、プロムシュテット、ハイティンク、イヴァン・フィッシャー、サロネン、パーヴォ・ヤルヴィ、ノット、そしてラトルらと共演を重ねている。高度で安定した技巧やパーフェクトなピッチ、長いリーチを活かした融通自在なポウイング、そして豊かな感情表現と自然な歌を共存させる巧みなバランス感覚など、現在最も注目すべきヴァイオリニストのひとりである。そして4度目の来日となる今回、ついに紀尾井ホールにデビューする。共演は、2012年頃から日本海外を問わず常に音楽的タッグを組んでいるミハイル・リフィッツ。カラフルで輝かしい音を持つピアニストだ。絶妙に息の合ったふたりの音による対話を存分に味わっていただきたい。

ヴィルデ・フラング (ヴァイオリン)

Vilde Frang, violin

1986年にノルウェーに生まれ、4歳でスズキメソッドでヴァイオリンのレッスンを開始。10歳でノルウェー放送管と共演しコンチェルト・デビューを飾った。その2年後、12歳でマリス・ヤンソンスに認められ、オスロ・フィルのソリストに招かれている。

オスロのバラット・ドゥエ音楽研究所でヘニング・クラッゲルードに学び、その後ハンブルク音楽・演劇大学でコーリャ・ブラッハー、クロンベルク・アカデミーでアナ・チュマチェンコに師事。2007~11年にはボレッティ=ブイトーニ公益財団フェロシップに選ばれ、内田光子と共演を通じて薫陶を受ける。2003~2009年にはアンネ=ゾフィ・ムター財団から奨学金を得た。

2012年にスイス銀行ヤング・アーティスト・アワードを満場一致で授与され、ベルナルト・ハイティンク指揮のウィーン・フィル公演でシベリウスの協奏曲を弾いてルツェルン音楽祭にデビュー。翌2013年にはザルツブルク聖霊降臨祭音楽祭に、また英国のプロムスではリサイタルとコンチェルトでもデビュー。2014年には夏のザルツブルク音楽祭、2015年にはブラハの春音楽祭にもデビューを果たした。

オーケストラとの共演では2007年にロンドン・フィルにデビュー。その他にもヨーロッパ室内管、スカラ・フィル、ロンドン響、コンサートヘボウ管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、バイエルン放送響、パリ管、チューリヒ・トーンハレ管、サンクトペテルブルク・フィル、ロサンゼルス・フィル、クリーヴランド管、シドニー響、N響、東響、京都市響、都響などと共演。2016年5月にはラトル指揮でベルリン・フィルにもデビューした。

指揮者はヴァレリー・ゲルギエフ、ウラジーミル・アシュケナージ、マンフレート・ホーネック、マリス・ヤンソンス、ヘルベルト・ブロンシュテット、ダニエル・ハーディング、ウラジーミル・ユロフスキ、クリストフ・エッセンバッハ、デイヴィッド・ジンマン、レナード・スラトキン、エサ=ペッカ・サロネン、ユーリ・テミルカーノフ、ジョナサン・ノット、パーヴォ・ヤルヴィらと共演を重ねている。

リサイタルでは、コンサートヘボウ、ウィーン楽友協会、ウィグモアホール、ロイヤル・アルバートホール、チューリヒ・トーンハレ、ブリュッセル・ボザール、ルドルフィナム、チャイコフスキーホールなど、さらにヴァンクーヴァー・リサイタルシリーズ、ボストン・セレブリティ・シリーズ、サンフランシスコ・パフォーマンシーズなどに出演している。カーネギーホールには2016年3月にデビューした。

2010年以来ワーナー・クラシックスの専属アーティストであり、アルバムはエジソン・クラシック・アワード、ドイツ・シャルプラッテン、ディアパゾン・ドール、グラモフォン賞など数々を受賞している。2017年に収録されたバルトークとエネスクのアルバムは2018年のディアパゾン・ドール年間最優秀アルバム賞(協奏曲部門)を受賞した。

使用楽器は1864年製ジャン=バティスト・ヴィヨーム。



©Marco Borggreve

ミハイル・リフィッツ (ピアノ)

Michail Lifits, piano

1982年ウズベキスタンのタシケント生まれ。16歳でドイツに移り、以来ハノーファー在住。カール=ハインツ・ケマリングとベルント・ゲツケの両教授に師事し、その後、イモラの国際ピアノ・アカデミー「巨匠との出会い」でボリス・ベトルシャンスキーに学ぶ。

2008/09年の第57回フェルッチョ・ブゾーニ・ピアノコンクールで優勝を飾り(彼の前年および翌年には第1位なし)、以来、カーネギーホールやベルリン・フィルハーモニー、ミュンヘン・ヘルクレスザール、ハンブルク・ライスマレ、ミラノ・サラ・ヴェルディ、チューリヒ・トーンハレ、阿姆斯特ダム・コンセルトヘボウ、ブリュッセル・パレ・デ・ボーザールなどの世界的ホールで演奏を重ねている。

ソリストとしては、ベルリン・ドイツ響、ハーグ・フィル、モスクワ・ソロイスト、ハノーファーNDR放送フィルなどに、またソロおよび室内楽でザルツブルク、ヴェルビエ、メクレンブルク=フォアポンメルン、ラインガウ、キシングンの夏、ベルゲン、グスタード、BBCプロムスなどの国際音楽祭や、またルール、ブレスラウ=ベルガモといった国際ピアノ音楽祭に招かれ、「色彩に溢れ、成熟した音」と高い評価を受けている。

録音ではデッカ・レーベルの専属アーティストとして活躍しており、2012年にモーツァルトのソナタや幻想曲、ロンドなどの作品を収録したデビュー・アルバムを発表。2015年にはシューベルトのピアノ作品集全集の第1弾となるソナタ集(D894&845)を、2017年にはショスタコーヴィチの《24の前奏曲集》とピアノ五重奏曲(共演はシマノフスキ四重奏団)をリリースしている。

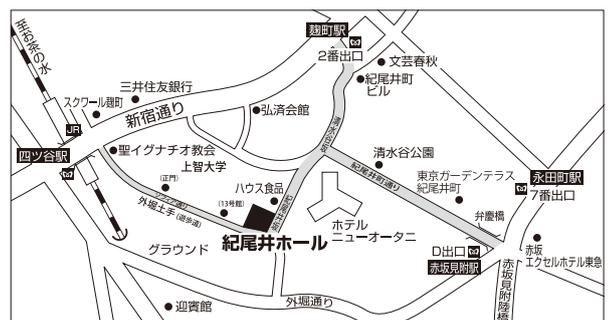
2014年から、スタインウェイ・アーティストを務めている。



©Felix Broede

紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

- 紀尾井サポートシステム会員 (五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)
- 〈特別協賛会員〉 A. ランク&ゾーネ(リシュモン ジャパン)/新日鉄住金ソリューションズ/三菱商事
 - 〈みやび会員〉 伊藤忠商事/大島造船所/KDDI/菅原/住友商事/丸紅/三井住友銀行/三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか匿名2社
 - 〈ひびき会員〉 オカムラ/さらばし銀行/竹中工務店/山下設計
 - 〈みどり会員〉 青鬼運送/赤坂維新號/赤坂エクセルホテル東急/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/NSシンフォニー・オーケストラ/住原冷熱システム/鹿島建設/サ・キャピタルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/スタインウェイ・ジャパン/西武パティオズ/高砂熱学工業/千代田商事/テイクスト・ライフ/東芝エレクトロニクス/エンジニアリング/永田音響設計/日活アド・エイジェンシー/日本ハム/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/富士ゼロックス/松尾楽器商会/三井住友信託銀行/三菱電機ビルテクノサービス/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージション/明治座舞台/ヤフー/ヤマハサウンドシステム/有軌
 - 〈あおい会員〉 青木陽介/磯部治生/井上善雄/片山能輔/佐久間庸行/佐部いづ子/志立正嗣/清水多美子/清水康子/鈴木亮/高下謙志/高橋義徳/外山雄三/中島博/中西達郎/西村颯美/馬場弘之/原田清朗/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝力/松本美恵/養輪永世/陸田実/村上喜代次/村田正仁/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子 ほか匿名23名 計95口(2018年12月1日現在)



〔最寄駅〕
 ●四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線) 徒歩6分 ●麹町駅2番出口(有楽町線) 徒歩8分
 ●赤坂見附駅D出口(銀線・丸ノ内線) 徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分



紀尾井ホール

公益財団法人 新日鉄住金文化財団
 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500代 紀尾井ホール ホームページ

http://www.kioi-hall.or.jp/